

参加者へのお知らせ

1. 当日の入室方法

1) 当日の参加受付はございません。

事前登録をされた方へは、当日入室リンクを事前にお送りいたします。入室リンクよりご視聴ください。

参加費

医師	3,000 円
医師以外	2,000 円
学生（大学院生の医師は除く） ※ 1	1,000 円

※ 1…学生の方は、参加登録の際に学生証を登録いただく必要がございます。なお、医師免許を持つ大学院生は医師の 카테고リーに含まれます。

2) プログラム集

日本精神科診断学会会員、本大会の演者、座長、一般演題発表者、協賛企業の方へは、事前に郵送しております。

3) 単位

◆日本精神神経学会専門医更新単位 B 群

※ WEB 研修会として単位付与対象となる予定です。従来の会場における日本精神神経学会ポイントカード提示方式ではなく、オンラインでの事前参加登録時に日本精神神経学会 会員番号を入力頂くことで、単位申請対象となります。

対象：

・基調講演

「臨床から見た精神科診断学」

3月7日（日）13：00～13：50

演者：大野 裕（大野研究所）

・特別講演 1

「災害被害地の復興を支援する — 心理臨床家の果たす役割：ネパール、インドネシア、米国など海外における災害被災地への心理臨床的支援の試みを通して見えてきたこと」

3月7日（日）14：00～14：50

演者：中谷 三保子（帝京平成大学 名誉教授）

・特別講演 2

「精神医学的診断における精神障害とは何か、そして、DSM-5 とは何か」

3月7日（日）18：40～19：30

演者：松崎 朝樹（筑波大学医学医療系 精神医学）

単位数：各 1 単位

◆臨床心理士資格における更新ポイント

日本臨床心理士資格認定協会認定研修会としての申請を予定しております。

(2ポイント)

下記対象セッションに合計5時間(7講演換算)以上のご参加が必要です。

ポイント申請をされる方は、オンラインでの事前参加登録時に日本臨床心理士資格認定協会臨床心理士番号を必ず入力ください。

本学会の参加証が更新時に必要になりますので、大切に保管をお願いいたします。

対象：

- ・教育講演 1 「うつ病の診断概念、診断の技、現場での応用」
3月6日 10:10～10:55
演者：尾関 祐二(滋賀医科大学 精神医学講座)
- ・教育講演 2 「不安症の診断概念、診断の技、現場での応用」
3月6日 11:05～11:50
演者：塩入 俊樹(岐阜大学大学院医学系研究科 精神病理学分野)
- ・教育講演 3 「現在における強迫症の理解とこれから～診断そして臨床への応用を含めて～」
3月6日 14:00～14:45
演者：松永 寿人(兵庫医科大学 精神科神経科学講座)
- ・教育講演 4 「性別違和の診断概念と診断することの意味」
3月6日 14:55～15:40
演者：康 純(大阪医科大学 総合医学講座 神経精神医学教室)
- ・教育講演 5 「双極性障害をどう診立てるかー必要な知識とスキル」
3月6日 15:50～16:35
演者：白川 治(近畿大学医学部 精神神経科学教室)
- ・教育講演 6 「身体症状症の概念、診断の技、現場での応用」
3月6日 16:45～17:30
演者：富永 敏行(京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学)
- ・教育講演 7 「自閉症スペクトラム症の概念、診断の技、現場での応用」
3月6日 17:40～18:25
演者：本田 秀夫(信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室)
- ・教育講演 8 「認知症の臨床診断に役立つ知識と技」
3月7日 9:55～10:40
演者：成本 迅(京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学)

- ・教育講演 9 「摂食障害の診断概念、診断の技、現場での応用」
 3月7日 10:50～11:35
 演者：野間 俊一（のまこころクリニック／京都大学大学院医学研究科）
- ・教育講演 10 「睡眠障害の診断および臨床現場での診療のコツ」
 3月7日 15:00～15:45
 演者：内村 直尚（久留米大学医学部 神経精神医学講座）
- ・教育講演 11 「統合失調症の診断概念と早期診断：Schneider の一級症状の意義」
 3月7日 15:55～16:40
 演者：鈴木 道雄（富山大学 学術研究部医学系 神経精神医学講座）
- ・教育講演 12 「平板化していく診断概念に抗する言葉と経験」
 3月7日 16:50～17:35
 演者：金沢 徹文（大阪医科薬科大学 神経精神医学教室／フローリー研究所）
- ・教育講演 13 「パーソナリティ障害の診断概念，診断の技，現場での応用」
 3月7日 17:45～18:30
 演者：林 直樹（帝京大学医学部 精神神経科学講座）

2. 懇親会

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催いたしません。

3. 質疑をされる皆様へ

Zoom Webinar の Q&A 機能にて、質疑応答を行います。

4. 配信中のご注意

リアルタイム配信、講演スライド等の録画・録音・撮影・印刷や画面をスクリーンショット等でキャプチャーする行為は一切禁止します。また、無断転用・複製も一切禁止します。

Zoom Webinar の Q&A をご使用の場合は、ご所属とお名前を入力の上、ご質問いただきます。

チャット機能や Q&A 等を使用した誹謗中傷は一切禁止します。

チャット機能や Q&A は、運営事務局側で記録を残しています。